

垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト／垂水高校の魂と情熱を届けます！ since 2012

TaruTama

2023
Summer
vol.22

鹿児島県立垂水高等学校フリーマガジン【たるたま】

— 生徒会新聞特集 —

垂高生の日常！

君はまだ
真の垂高の
楽しさを
知らない。

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください
発行3,500部(数に限りがあるよ！)

Introduction /はじめに

垂水高校は、大正14年に設立され令和5年度に創立98周年を迎える高校です。地元では「垂高(タルコウ)」の愛称で呼ばれ、地域に貢献している多くの人材を輩出し、地域と連携してきた歴史と伝統、実績をもとに、垂水市になくてはならない教育機関として現在に至っています。



垂高フリマガ / TaruTama

本誌「TaruTama (たるたま)」は、垂水市と垂水高校がコラボレーションしたフリーマガジン(フリマガ)です。垂水市が策定した「垂水高校振興支援計画」の「広報・PR活動」として計画されたもので、その名も「垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト」。垂水高校全生徒からプロジェクト参加者を募り、制作委員となった生徒15人が夏休み返上で製作に当たり「垂水高校愛」という魂を込めて創刊号を発刊しました(平成24年10月1日)。これを機会に、多くの皆様(特に、中学生の皆様)に垂水高校を知っていただき、少しでも興味をもっていただければ幸いです。

※バックナンバーは、垂水高校公式ブログからご覧いただけます。

TaruTama



2023 Summer Vol.22

Contents

取組紹介① / P3

個性で彩れ未来のキャンパス。

特集 / P4 ~ 15

垂高生の日常!

- ～生徒会新聞①～
終わりになき旅 …… 第30号
- ～生徒会新聞②～
終わりになき旅 …… 第31号
- ～生徒会新聞③～
終わりになき旅 …… 文化祭特集
- ～生徒会新聞④～
終わりになき旅 …… 第32号
- ～生徒会新聞⑤～
終わりになき旅 …… 第33号
- ～生徒会新聞⑥～
終わりになき旅 …… 第34号
- ～生徒会新聞⑦～
終わりになき旅 …… 第35号
- ～生徒会新聞⑧～
終わりになき旅 …… 第36号
- ～生徒会新聞⑨～
先生方からの言葉

◎本誌は垂水市からの広報強化支援により発行しています。

垂水高校では、垂水市の垂水高校支援事業(①通学費補助、②検定試験等補助、③部活動等活性化補助、④広報支援補助、⑤東進ハイスクール通信講座補助、⑥家賃補助)の「広報支援補助」を活用して発行しています。

◎企画・発行・取材・撮影 / 垂水高校

(鹿児島県垂水市中央町14 / ☎ 0994-32-0062)

◎デザイン・編集 / 垂水高校・垂水市

(鹿児島県垂水市上町114 / ☎ 0994-32-1111)

◎印刷・製本 / (有)垂水中央印刷 ☎ 0994-32-0315

◎注意 / 写真、イラスト等の無断転載を禁じます。

個性で彩れ未来のキャンパス。



垂水市の特産品サツマイモを使ったスイーツの試作をし、コンテストへ応募しました。



両学科ともそれぞれ研究しています！

普通科：総合的な探究の時間
『高校に給食を!!』

生活デザイン科：課題研究
『湧く！湧く！垂水プロジェクト』



普通科

1年次からの継続的な研究や先輩たちの研究を引き継ぎながらテーマ設定します。

生活デザイン科

3年の始めに興味・関心、進路希望等に応じて、生活産業に関するテーマを設定します。



給食について県外高校とのリモート会議を実施し交流を行いました。



高校への給食導入 クラスで研究

普通科3年 山下 莉奈

私たちのクラスは総合的な探究の時間に、垂水高校に給食を導入する方法について研究しています。持続可能な開発目標(SDGs)の中でできることを考えるうちに普段の食事に目が留まり、調べることにしました。高校給食があれば生徒はバランスの良い食事が取れます。地元産の食材を多く使うことで、少子高齢化が進む地域の活性化に貢献できないか、と考えました。

実施している高校を調べたり、わが校の生徒や保護者にアンケートを取ったりするなど情報収集を開始。昨年12月には県外の導入2校とオンライン交流会を行いました。生徒確保や保護者の負担軽減などを提供の理由に挙げていました。

さらに垂水市役所を訪ねて高校給食のアイデアについて説明し、いろいろなことを教えていただきました。先日は市の給食センターの給食を試食する機会にも恵まれました。

これまでの情報を基に私たちができることを考え、実現に向けて進んでいきたいと思います。給食があった小中学校の頃の何気ない会話、時間を高校でも復活させたいです。

(2023.4.3 南日本新聞「若い目」)

終わりになき旅

生徒会新聞
発行：垂水高校 生徒会
第30号

● おすすめ ●

私のおすすめは、「音楽を聴くこと」です。音楽は、気分をリラックスさせてくれます。元気がないときには、明るい曲を聴けば楽しくなります。曲のジャンルは、何でもいいと思います。

私は特に音楽の中でも洋楽が好きです。紹介したい曲が沢山ありますが、洋楽の中でもマルーン5の " Payhone " という曲が好きです。最近は音楽を聴くだけでなく、MV (ミュージックビデオ) をプロジェクターに映して聴くのにハマっています。とても良い気分転換になり、楽しいです。

洋楽は英語の勉強にもなるので、是非聞いてみてください。

Writer 吉崎梨菜、山下莉奈、田中 円

● 突撃インタビュー ●

今回は、家庭科のK先生にインタビューをしました。

- Q. 好きな季節を教えてください。
- A. お祭りや花火大会がある夏が好きです。
- Q. 学生時代楽しかったことは何ですか？
- A. 休み時間に友達と話すのが楽しかったです。
- Q. 得意な料理を教えてください。
- A. ピーマンの肉詰めです。
- Q. 今、一番行きたいところはどこですか？
- A. 東京ディズニーランドか、香川県に行き本場のさぬきうどんが食べたいです。
ご協力ありがとうございました。

Writer 林 萌々花、平良彩春、新村優里奈

● 生徒総会について ●

6月2日に生徒総会が行われました。全生徒が出席し、令和4年度の生徒会や専門委員会の活動計画、各クラスの努力事項などについての報告がありました。また、制服のジェンダーレス化や頭髪検査の回数などについての要望も出されました。

これからの垂水高校を更によりよくしていけるよう、これらの要望事項は、生徒会を中心に先生方と相談しながら、実現に向けて検討していきたいと思います。とても良い要望事項を出していただきありがとうございました。

Writer 川畑麻菜、福元詩織、坂崎乃愛

● 検 定 ●

6月19日に2年生は家庭科被服製作技術検定2級の和服を受検し、甚平を製作しました。3時間という時間の中で、ミシンや手縫いをします。今回の検定は、手縫いと勝負でした。とても緊張しましたが、最後まで諦めずに頑張ることができました。

24日には、被服・食物の筆記試験があります。そして、2年生は7月28日に食物調理技術検定の実技試験があります。しっかり対策して、自分の力を発揮できるように頑張りましょう。皆さんの検討を祈ります。

Writer 浜田奈歩、中濱涼音、小田百香

● 出前授業 (総探) 1~3年 ●

6月15日に、普通科全学年、外部から講師を招待して出前授業を受けました。様々な分野(人口の増減や一番検索されている観光名所等)で幅広く活用できる「RESAS」(地域経済分析システム)の使い方や総探の成果を発表する際の工夫について等、沢山のアドバイスをいただきました。

是非、総探の学習の中でこの情報は活かそうというものがあったら積極的に取り入れてみましょう。

Writer 橋口 蓮、海元瑛成、木場 聖

● 7月の行事予定 ●

☆1学期も残り本日と7月のみとなりました。

- 6月28日 期末考査(～7月1日)
- 7月 2日 進研模試
- 7月 3日 ビジネス文書実務検定
- 4日 全校朝礼
- 5日 「命の大切さを考える」講演会
- 7日 生徒会役員改選
- 8日 服装頭髪検査
- 8日 家庭科技術検定筆記試験1級
- 12日 2年生インターンシップ(～14日)
- 19日 クラスマッチ
- 20日 終業式
- 21日 夏季課外(～28日)
- 29日 中学生一日体験入学

☆気を引き締めて頑張りましょう。

Writer 執行部

終わりになき旅

生徒会新聞
発行：垂水高校 生徒会

第31号

● インターンシップ ●

7月12日～14日に2年生のインターンシップが行われました。それぞれ割り当てられた事業所に行き、とても充実した3日間を過ごすことができました。

道の駅垂水はまびらではレジ打ちや商品の袋詰め、保育園や子育て支援センターでは子どもとの触れ合い、自衛隊ではヘリコプターの操縦などをしました。市立図書館では本の整理をしました。

普段できないことを経験し、貴重な時間が過ごせました。この経験を活かし、自分の将来に繋げていきたいと思います。

Writer 吉崎梨菜、山下莉奈、田中 円

● 夏休みの過ごし方 ●

7月28日まで夏季課外がありましたが、29日からは本格的に夏休みとなります。そこで、過ごし方についておさらいしましょう。

まずは、規則正しい生活を送り課題を真面目に取り組みましょう。9月に入るとすぐに課題考査、そして体育祭があるので体力づくりもしておきましょう。次に、自分の安全を確保しましょう。交通事故や水難事故だけでなく、ネットに自分の個人情報を書き載せないということも心がけましょう。以上のことを守り、皆さんが楽しい夏休みを過ごせることを願っています。

Writer 林 萌々花、平良彩春、新村優里奈

● 突撃インタビュー ●

次期生徒会長の山下莉奈さんにインタビューしました。

Q. なぜ生徒会に立候補したのですか？

A. 去年の経験を活かし新しい活動を増やしたいからです。

Q. 今年度生徒会としてやりたいことはなんですか？

A. 制服検討委員会の設置とボランティア活動の充実です。

Q. 生徒会活動でのやりがいはなんですか？

A. 行事などで協力して達成感が味わえることです。

Writer 川畑麻菜、福元詩織、坂崎乃愛

● 命の大切さを考える講演会 ●

7月5日に、こころといのちの守り方講話があり、ストレスの解消法などを学びました。

私は、ストレスを溜めることが多く、どうしたらいいのか分かりませんでした。講話を聞いて、ストレスの解消法をくわしく知ることができました。悩み事や不安に思ったことは、一人で抱え込まずに、友達や親、先生に相談したいと思いました。

配られた冊子をもう一度見直し、保管しておく、いざというときに役に立つと思います。

Writer 浜田奈歩、中瀆涼音、小田百香

● おすすめの暇つぶし ●

私のおすすめの暇つぶしは「猫吸い」です。

猫吸いとはその名の通り猫のお腹を吸うことです。猫は肉球と鼻のみ汗をかき、猫の唾液は消臭の働きがあります。グルーミングにより皮毛は清潔に保たれており、猫はよくひなたぼっこを行うので殺菌、消毒作用が働きます。猫のにおいがよくお日様のにおいと例えられるのはこのためです。猫を飼っている人でまだ一度もやったことがない人は是非一度やってみてください。やる前はしっかり綺麗にしてから行きましょう。

Writer 橋口 蓮、海元瑛成、木場 聖

● あいさつ ●

今月の生徒会新聞が今の生徒会役員で作る最後の号でした。約1年間生徒会活動にご協力してくださり、ありがとうございました。来月からは新生徒会役員である1、2年生が垂水高校を引っ張っていく番です。自分たちの取り組みたいことややりたいことなどを自分たちの力で協力して実際に始めてみてください。

これからは新生徒会を中心に9月の体育祭や10月の文化祭など様々な行事を盛り上げて、もっと垂水高校をよりよくして行って下さい。

Writer 執行部

垂水高校 生徒会新聞
 〽️ 終わりなき旅 〽️
 「文化祭特集!!」

R4. 11. 29
 号 外

- 山下 莉奈
- 新村 優里奈
- 小田 百香
- 田中 円
- 園田 百香

11 HR

裏方としてスポットや照明、道具、広報などの仕事に尽力しました。



12 HR

一致団結しクラス写真をモザイクアートに仕上げました。



21 HR

フォトスポットで、みんなの思い出となるような写真が撮れるブースを作り、総探の取り組みをポスターに仕上げました。



22 HR

実話をもとにした日常生活の劇と全員で楽しめるダンスをし、クラスの仲の良さを表現しました。



31・32 HR

一組は美女と野獣の演奏、二組はダンス、最後に三年生と先生方で楽しいダンス。高校最後の文化祭で、みんなという思い出になるように楽しみました。



吹奏楽部



茶道部



美術部



図書委員会



保健委員会



音楽選択者
1年生



音楽選択者
2年生



華道選択者



美術選択者



書道選択者



書道部



フォルテ

Memories



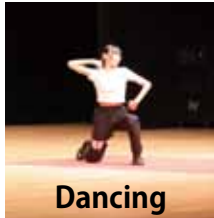
被服



染色



普通科劇



Dancing

保育



生活デザイン科 ファッションショー (2・3年生)



*文化祭実行委員長より

今年の文化祭は昨年同様保護者をお招きして実施しました。一年生は初めての文化祭でしたが、裏方としての活動や、モザイクアートの制作が光りました。二年生は今までの活動内容を舞台・展示・ブースで発表しました。三年生は全員で楽しく舞台での発表をしました。生徒や先生方の協力で最高の時間が作れてよかったです。文化祭お疲れ様！！

R4 文化祭実行委員長 21HR 坂崎 乃愛

【～裏方～】

- ・MC：山下莉奈 新村優里奈 小田百香 田中 円 園田百香
- ・道具：川崎優太 尾迫佑一 川畑虎鉄 上山雅斗 清水 蓮 池口晴太 肥後勇翔
- ・音響：坂崎乃愛 大里瀬理 吉田智惺
- ・照明：中瀆涼音 篠原典照 山田咲太 川崎未空
- ・広報：梶丸七海 田中 円 榎園菜々花 宮迫佐弥 春本 葵
- ・スポット：吉崎梨菜 中村莉々 林 萌々花 鶴川莉乃 海元彩未佳 上村紫陽花
- ・放送：竹之内 杏 堀之口璃乃 橋口 蓮 吉村香美
- ・映像：オープニング：新村優里奈 エンディング：坂崎乃愛 CM：新村優里奈 山下莉奈

垂水高校

生徒会新聞 「終わりなき旅」

R4. 9. 30
第 32 号

山下	莉奈
新村	優里奈
小田	百香
田中	円
園田	百香

九月号から、生徒会新聞の構成のリニューアルを検討していきます。今後も修正を加えながら、新聞を発行していきたいと考えています。皆さんの貴重な意見をよろしくお願ひします。

■ 新生徒会の紹介 ■

- ・生徒会長 山下 莉奈
- ・生徒会副会長 新村 優里奈
- ・書記・会計 田中 円
- ・文化祭実行委員長 坂崎 乃愛
- ・副委員長 大里 瀬里
- ・体育委員長 中瀆 涼音
- ・副委員長 中村 創
- ・図書委員長 中崎 聖羅
- ・副委員長 川崎 未空
- ・保健委員長 川畑 虎鉄
- ・副委員長 鶴川 莉乃
- ・環境美化委員長 上山 雅斗
- ・副委員長 稲山 梨音

■ 体育祭 ■

九月十日は体育祭でした。今年も午前中開催でしたが多くの保護者が応援に来てくださり、盛り上がりました。また、「台風の日」や「球技でGO」、「学年対抗リレー」などの新しい種目も加わり、白熱した戦いになりました。

■ 三年生団長の梶丸七海さんから一言 ■

去年に引き続き、応援団長を務めさせていただきました。夏休みは学校に出てきて応援団練習を行い、私にとって休みなく動いて忙しい日々でした。本番では今までの練習の成果が出て、応援の部で優勝することができ、高校生活の最後の体育祭が達成感のある思い出になりました。



■ 先生の日常 ■

★ コーワンの先生の夏休み ★

今年も本当に暑い夏でしたね。私は二十年ほど前に赴任した種子島で、生まれて初めてシュノーケリングの楽しさを知り、クラゲに刺されながらも懲りずに毎朝海に入ってから、夏の補習授業に行くという日々を送っていました。

あんなに楽しかったシュノーケリングだったのに、種子島を離れてから全くする機会もなく、昨年、息子の友人家族に誘われて、本当に久しぶりに再開することができました。そして今年も家族と一緒に、片道一時間かけて、坊津の海へ向かいました。

泳ぎはあまり得意ではないけれど、カラフルな魚たちを見ていただけで、静かな海中の世界に本当に癒されました。忙しい日常生活の中、海に浮かびながら魚を眺めるだけの時間は本当に贅沢で、心が満たされた一日でした。



■ 陸上部おめでとう! ■

鹿児島県高等学校 新人陸上競技大会

・やり投げ 六位入賞

一年二組 平良 梨夏さん

平良さんから一言

「今回初めての大会で緊張しましたが、自己ベストが出て良かったです。」

来年の夏の県大会で六位に入賞すれば、南九州大会へも出場できるそうです。平良さん、南九州大会への出場目指して頑張ってください。



新生徒会役員から一言

九月から新生徒会役員で活動していきます。垂水高校がよりよいものになるよう取り組んでいきますので、ご協力よろしくお願ひします。

生徒会新聞

〜終わりなき旅〜

R4. 10. 31
第 33 号

山下 莉奈
上山 雅人
中村 創



■ クラスマッチ ■

九月三十日に、一学期に開催できなかった夏季クラスマッチを実施しました。男子はバスケットボール・バレーボールの二種目、女子はバレーボールをしました。

【結果】

- ・男子バスケットボール
 - ・男子バレーボール
 - ・女子バレーボール
- 優勝 二年生 準優勝 三年生
優勝 二年生A 準優勝 三年A
おめでとーございませう！

■ テーブルマナー ■

鹿屋市のさつき苑で、十月五日、22HRを対象に、テーブルマナー講演会が実施されました。ナイフやフォークには持ち方や使う順番があることを教わりました。他にも日頃見ることができない結婚式場の見学の参考になりました。



■ ビブリオバトル ■

十月六日に各クラスでビブリオバトルが行われ、自分たちのお気に入りの本について発表しました。好きな本について熱く語る発表者の話に周囲の生徒たちも自然と惹きつけられていました。本が読みたいと思った人。図書館が待っています。



■ 防災訓練 ■

十月十三日の三限目に桜島の大規模噴火に備えた防災訓練が行われました。地区ごとに分かれて桜島噴火を想定しながら、ワークシートへの記入や意見交換をしました。在校中や帰宅途中、在宅中に噴火したらどのような行動をとれば良いかなどを話し合いました。

いつ、どのような噴火が起こるか分かりません。日頃から備えて置き、いざ起こった時のために、避難場所や避難方法、連絡先や連絡手段（複数）について各家庭でも確認しておきましょう。



■ 突撃インタビュー ■

今回は、数学科のM先生にインタビューをしました。

Q. 今ハマっていることは何ですか。

A. YouTube で世界の旅を見ることです。

Q. 数学以外に好きな教科は何ですか。

A. 体育です。

Q. 高校生活で思い出に残っていることは何ですか。

A. 修学旅行で東京の街と黒部ダムを見たことです。

Q. みんなへ一言

A. やさしくしてね。

ご協力ありがとうございました。

■ 文化祭 ■

十月二十二日、第七十五回文化祭が行われました。みなさん、良い思い出になりましたか。文化祭の写真は、次回の生徒会新聞に掲載します。



■ 部活動の校外活動 ■

今月行われた各部活動の校外活動について、部長から感想をもらいました。

☆書道部

小田 百香さん

「今回、二回目の県大会だった。次は、地区大会で優秀賞をめざして頑張りたい。」

☆弓道部

濱脇 みこさん

「今回は一年生にとって初めての試合だった。次の試合は今以上に頑張りたい。」

☆陸上部

中村 創さん

「普段の部活動で練習してきた成果が出せた。これからも日々頑張っていきたい。」

☆茶道部

吉崎 梨菜さん

「お手前は、緊張したけど他校の人と交流できたので楽しかった。」

☆バスケット部

川崎 優斗さん

「シュートが決まらなかったの、次は決めたい。」

※大会お疲れ様でした。次の大会に向けて頑張ってください。

垂水高校

生徒会新聞

〜終わりなき旅〜

R4. 11. 30
第 34 号

新村優里奈
川畑 虎鉄
稲山 梨音



赤い羽根募金

10月26日〜10月28日に赤い羽根募金活動を行いました。集まった金額は4284円でした。皆さんご協力いただきありがとうございます。

出前授業（今村学園ライセンスアカデミー）

10月31日に生活デザイン科2年生を対象にしてフードデザインの出前授業が行われました。今村学園ライセンスアカデミーより、調理科学科長の寺西和宏先生をはじめ講師の先生方がお二人来てくださいました。大根のかつらむきや茶わん蒸し（後期食物調理技術検定一級の指定調理）の作り方やコツ等を教えていただきました。桂向きに苦戦しつつも楽しく学ぶことができました。

「現在、生活デザイン科2年生は、授業や放課後等の時間を使い、科の先生方の指導を仰ぎながら、検定合格に向けて一生懸命練習に励んでいます。12月17日に行われる実技試験では、全員合格できるように頑張りたいと思います。」

突撃インタビュー（N先生）

今回は、保健体育のN先生にインタビューをしました。

Q. ドラえもんの秘密道具で今一番欲しいものは何ですか。

A. タイムマシーン（過去にも未来にも行けるから・引き出しの中に入りたいたい。）

Q. 今年を表す一文字は何ですか？

A. 楽（楽しい一年だったから。）

Q. 修学旅行で一番思い出に残っていることは何ですか？

A. K君が刀を買っていたこと。

修学旅行

11月16〜18日に2年生は修学旅行が行われました。広島から山口、福岡の三県に行きました。広島原爆ドームでは戦争の悲惨さを学びました。山口では秋芳洞に行き、自然が作り出した圧倒的なスケールの洞窟を見ました。福岡県では海の中道水族館を訪れ、九州の海の生物の生態などを学びました。皆と共に過ごした楽しい修学旅行でした。



ロードレース大会

11月22日にロードレース大会が行われ、男子は9km、女子は5kmを走りました。目標より速く走れた人いつもの調子を出せなかった人それぞれいると思います。結果は次のようになりました。

●男子の部

第一位 中村 創 (1-2)

第二位 川畑 虎鉄 (2-1)

第三位 川崎 優斗 (2-1)

●女子の部

第一位 平良 梨夏 (1-2)

第二位 大窪美璃唯 (1-2)

第三位 小田 百香 (2-2)



史蹟巡り

11月25日に史蹟巡りが行われ、今年海潟方面に約15km歩きました。ロードレース大会後すぐで、疲れが残っている人もいたようですが、一生懸命歩いていました。予定より30分遅れてしまったり、道を間違えてしまったりとハプニングが起りましたが、楽しく垂水の歴史について学ぶことができました。



大隅地区専門高校フェスタ

11月15日に南大隅高校で大隅地区専門高校フェスタが行われました。「小、中学生にペットボトルキャップを使った針山の作り方を教えました。とても楽しかったです。」



12月の行事

- 1日 期末考査（〜6日）
- 8日 家庭クラブ・針供養
- 9日 服装頭髪検査
- 10日 家庭科被服技術検定
- 17日 家庭科食物技術検定
- 20日 進路ガイダンス
- 22日 冬季クラスマッチ
- 23日 終業式

料理の豆知識

皆さんはピザが余ってしまうという経験はありませんか。そんな方はピザを天ぷらにしてみてください。衣はサクサクで中のチーズがトロロリの絶品ピザ天ぷらが出来ます。ぜひ試してみてください。

生徒会新聞

〜終わりなき旅〜

R4. 12. 23
第 35 号

小田 百香
中崎 聖羅
鶴川 莉乃



■ 期末考査 ■

12月1日〜12月6日まで期末考査がありました。自分の実力を出し切ることが出来ましたか？自分が間違った部分を見直し、しっかりと復習をしましょう。



■ 針供養 ■

12月8日に生活デザイン科の針供養が行われました。日頃から使っている針で折れた針や曲がった針を豆腐とこんにやくに刺し、感謝の気持ちを込めて針を供養します。自分の技術の向上を願って針塚に供えました。



■ 32HR おもてなし会 ■

12月15日には、32HRのおもてなし会がありました。32HRの生徒の感想を紹介します。

「自分たちでたくさん考え、試作を繰り返し、努力して完成させた料理を、お世話になった先生方や保護者に提供できてよかったです！」

(浜田奈歩)

■ 突撃インタビュー (H先生) ■

今回は、家庭科のH先生にインタビューをしました。

Q. 好きな色は何ですか？

A. もちろんオレンジ色!!

Q. 好きなアイドルは誰ですか？

A. kinki-kids ♡の堂本光一

Q. 趣味・特技を教えてください。

A. オレンジのものを集めること!!

Q. みんなに一言

A. 年末はkinki-kids が出演する番組がたくさんあるので、ぜひ観てみてね♡



■ 企業合同説明会 ■

12月16日に、二年生全員で東串良町であった大隅地区の合同企業説明会に参加しました。みんな自分の興味のある企業のブースを回り、就職について考え、進路を選択する上で一つの良い経験になりました。二年生は、これから自分の将来の夢に向かって考える時期に入って行きます。進路に向けてしっかりと考えながら日々の生活を送って行きましょう!!

■ 家庭科被服製作・食物調理技術検定 ■

22HRでは、12月10日には被服製作二級、12月17日には食物調理一級検定が行われました。受験をした生徒の感想を紹介します。

家庭科被服製作二級検定 (洋服)

「前日まで手順の心配を残したまま本番に取り組んだが、時間内にしっかりと作ることができた。」

(茨木咲々音)



家庭科食物調理一級技術検定

「緊張して焦ってしまった部分もあったけど、時間内に作り上げることができて良かった。」

(中馬優衣奈)



■ フェンシング ■

12月15日〜12月16日に一・二年生は、フェンシング大会のサポートスタッフとして運営のお手伝いに行きました。二年生は、用具の検査をしました。全ての学校の道具を検査するのは大変でしたが、みんなで協力して頑張ることができました。一年生は、受付や弁当・飲み物の提供などをしました。普段することのできない良い経験ができました。

■ 冬季クラスマッチ ■

12月22日に冬季クラスマッチが行われました。初めての男女混合のバレーボールで、楽しむことができました。

【結果】

1位 3年Aチーム

2位 2年Aチーム

3位 3年Bチーム

おめでとうございます！



生徒会役員から一言

早くも二学期が終わりました。二学期は体育祭や文化祭、ロードレース大会などたくさん行事がありました。みんな協力し、とても楽しい二学期になりました。よい新年をお迎えください。

垂水高校

生徒会新聞

〜終わりなき旅〜

R 5. 1. 31
第 36 号

田中 円
中瀨 涼音
川崎 未空



■ 課題考査 ■

1月10日〜11日にかけて、一・二
年生の課題考査がありました。結果
はどうでしたか。自分のできなかつ
たところをしっかりと反省し、次の学
年末考査に向けて頑張りましょう。

■ 福祉・介護の講話 ■

1月12日に、12HRの生徒を対象
に未来の福祉・介護担い手スタート
アップ講話が行われました。

「福祉・介護に関する貴重なお話を
聞けて、とても良かったです。今後
の進路決定にも生かしていきたいと
思います。」
(園田百香)

■ 車いす・自助具の体験 ■

1月20日に、11・12HRの生徒が
車いす・自助具などの福祉体験活動
を行いました。

「今回の体験で、私は、車いすの操
作が思ったより難しかったこと、自
助具が想像していたより多かったこ
とに驚きました。これから高齢者や
障害のある人などが困っていたら、
声をかけてみようと思いました。」
(川崎未空)

■ 出前授業 (色彩・ネイル講座) ■

1月18日に22HRでは、色彩とネイルに
ついて学習しました。色彩については、覚
えることが多くて、大変でした。ネイルで
は、一人三つまでネイルチップにデザイン
しました。色彩について学んだあとに、自
分の好きな色を使って黙々と作業しまし
た。みんな自分専用のオリジナルのネイル
チップができました。普段できないような
体験ができ、とても新鮮で
楽しかったです。



■ 突撃インタビュー (H先生) ■

今回は、国語科のH先生にインタビュ
ーをしました。

Q. 冬休みは?

A. 子どもの部活に振り回されていました。

Q. 今年の抱負は何ですか?

A. 筋力年齢を若返らすこと

Q. 今年を表す漢字は?

A. 「変」自分を成長させたいです。

Q. 三年生に向けてメッセージは?

A. 「ありがとう」の感謝です。

寂しいけど…

■ 検定 ■

1月は、簿記検定(22日)、数学
検定(28日)、情報処理検定(29日)
の3つの検定がありました。受検し
た生徒に、今後受検を考えている生
徒たちへのアドバイスをいただきま
した。

▼ 簿記検定

「ひたすら問題を解き続けることで
す。問題を解いて答えがすぐ分かる
までする。」

▼ 情報処理

「どんな難しくなっても覚えること
が沢山あるので、練習を何回もして
頑張ってください。」

■ 22HR魚さばき方出前授業 ■

1月26日に22HRでは、鹿児島県
大隅地域振興局と鹿児島県漁業士会
の方々をお招きして、魚のさばき方
教室が行われました。漁業士さんが、
カンパチの解体をしたあと、4名の
生徒がさばき体験をしました。とて
も苦戦をしていましたが、楽しそう
でした。実際にカンパチを使ったイ
ンドカレーを調理しました。一から
作るカレーはとっても美味しかったで
す。今回学んだ料理を、ぜひ自宅で
も作ってみたいと
思いました。



2月の行事

- 4日 秘書検定
- 7日 スクールカウンセリング
- 13日 学年末考査(〜16日)
- 17日 頭髪服装検査
- 20日 全校朝礼
- 20日 教育相談(〜24日)
- 28日 第75回卒業式

3年生の皆さんへ

卒業考査はどうでしたか。実力を
出すことはできましたか。
学校に登校する期間も少なくな
り、卒業まで一か月を切
りました。悔いのない高
校生活を過ごしてください。



R4年度卒業生へ贈る

R5. 2. 28 第37号



垂水高校

生徒会新聞
〜終わりなき旅〜

R5. 2. 28
第37号

坂崎 乃愛
園田 百香
大里 瀬理

卒業おめでとうございます！そしてありがとうございました！

31 HR

担任 H 先生

Q1 生徒たちの第一印象は？

A1 笑顔がかわいい子達だな

Q2 今の印象は？

A2 立派に成長しました（心が）

Q3 一番の思い出は？

A3 色々な学校行事で頑張る姿を見られたこと。みんなの頑張る姿を見るのが大好きです。

Q4 最後にクラスの生徒たちへ一言

A4 幸せな時間をありがとう。これからもずっと

応援しています。



32 HR

担任 O 先生

Q1 生徒たちの第一印象は？

A1 笑顔あふれる落ち着いた子

Q2 今の印象は？

A2 個性あふれるたくましい子

Q3 一番の思い出は？

A3 授業でみんなでクッキー作り

Q4 最後

A4 最後にクラスの生徒たちへ一言
山あり谷あり幸せあり

1組生徒一同

Q1 担任の第一印象は？

A1 優しい

Q2 一番の思い出は？

A2 文化祭で演奏したこと

Q3 後輩たちへ一言

A3 最高の学校生活を過ご

Q4 最後に担任へ一言

A4 今までありがとうご

Q4 今までありがとうご



2組生徒一同

Q1 担任の第一印象は？

A1 若くて元気で明るそう

Q2 一番の思い出は？

A2 最後の文化祭で3年生

Q3 全員でダンスしたこと

Q4 後輩たちへ一言

A4 高校生活楽しんでね

Q4 最後に担任へ一言

A4 3年間ありがとうご



先輩たちと出会えたことに感謝です！

在校生より

2月28日、三年生はとうとう高校生活が終了しました。入学して来たときはどのような気持ちでしたか？わくわく・ドキドキのような気持ちだったことでしょうか。今日は寂しい・悲しいなどの気持ちでしょうか？私たちが在校生も一緒に、先輩たちと会えなくなるのが寂しいです。ですが、この出会いも別れも一生大切な思い出で、もう二度と味わうことのできないものです。それぞれの夢へとつないでいってください。それではまた、どこかでお会いできることを夢見て・・・。（坂崎 乃愛）



卒業生より

入学から3年が経ち、ついに卒業式の日を迎えました。コロナ禍の中始まった高校生活でしたが、とても充実した3年間だったと思います。1・2年生の時は、ほとんどの行事が中止や延期になったり、多くの制限が求められたりして、思うような活動ができませんでした。ですが、3年生の時は、少しずつコロナ禍前の日常に戻ってきて、多くの活動を楽しむことができました。全校生徒や同級生と協力してたくさん思い出を作ることができました。多くの活動の場を作ってください先生方本当にありがとうございます。これからは、それぞれの道に進み、頑張っていきます。

在校生の皆さん、これからも垂水高校の発展のために力を合わせて頑張ってください。また、自分はまだ知らない可能性を見つけて、多くのことにチャレンジしてください。卒業生一同応援しています。3年間ありがとうご

（吉崎 梨菜）

垂水高校

生徒会新聞

〈終わりなき旅〉

R 5. 3. 24
第 38 号

山下 莉奈
新村 優里奈
小田 百香
田中 円
園田 百香

■ 高校入試準備 ■

3月1日に、入試の会場設営をしました。教室にある文字を隠したり、机の運搬をしたりと、とても大変でしたが、垂水高校の仲間が増えると思うとわくわくしました。垂水高校にたくさん入学してくれることを願っています。

■ 発表会 (総合的な探究の時間) ■

普通科では3月15日に、今まで探究してきたテーマについて発表が行われました。1年生は伝統野菜「つらさげ芋」や「桜島大根」、出水市の「鶴」について、2年生は「高校に給食を」というテーマのもと発表を行いました。1年生は初めての発表でしたが、多くの先生に質問をしたり、質問に堂々と答えたりと、発表を楽しんでいるようでした。2年生は、2年間の探究成果を様々なデータをもとに発表しました。来年に向けて、さらに内容を深めていきたいと思えます。



■ 突撃インタビュー (O先生) ■

今回は、数学科O先生にインタビューをしました。

Q. 学生時代バレンタインチョコはいくつ貰いましたか?

A. 貰ったことがない(秘密♡)

Q. 好きな有名人は?

A. 為末 大

理由 『世界陸上四百mハードルで銅メダルをとったこと』



Q. 『競技力と思考力の素晴らしさ』

A. とりあえず机に向かう

■ テーブルマナー

(インサロイヤルホテル)

3月17日にサンロイヤルホテルにてテーブルマナー教室が開かれ、1年2組が参加しました。「春野菜と桜島どりのスープ」や「豚ロース肉のコンドンブルー プロバンスソース」などを食べながらテーブルマナーについて丁寧に教えていただき、楽しみながら食事をすることができました。今回学んだことを今後に生かせるようにしたいです。



■ 2年生面接指導 (第一段階) ■

3月16日のLHRの時間に2年生は、第一段階面接指導がありました。2年生は、本格的に進路を決めていかなければならない時期になりました。今回の面接は、「自己PR」と「高校生活で頑張ったこと」について話しました。高校入試以来の面接で緊張はありましたが、これからたくさん練習をして進学・就職の面接で自信をもって答えられるようにしたいと思えます。進学・就職を希望する2名の生徒から感想をもらいました。

【就職】 (尾迫 佑一)

内容を覚えるのは難しかったけど、先生方が優しく教えてくれました。次に、向けて頑張りたいと思います。

【進学】 (小田 百香)

2回目の面接指導で、とても緊張しました。急に予想と違う質問が来ると慌ててしまった部分もありました。これから、たくさん練習して本番に向けて頑張りたいです。



■ 離任式 ■

今日、離任式が行われます。先生方から一言ずつ生徒に向けてコメントをもらいました。

※各先生方からのコメントは裏面に記載してあります。

■ 転退職される先生方へ ■

先生方と別れるのはとても寂しいですが、先生方との数々の思い出を胸に頑張っていきたいと思います。先生方がお元気な今以上に活躍されることを、生徒一同、心から願っています。



■ 生徒会から ■

1年間生徒会活動にご協力くださりありがとうございました。皆さんのおかげで今年度も様々な活動に取り組むことが出来ました。この3月をもって、校長先生をはじめとする7名の先生方が垂水高校を去られることとなりました。大変悲しい気持ちでいっぱいですが、先生方の教えを胸に、来年度も全員で先生方とともに力を合わせて頑張っていきたいと思います。4月からもご協力をお願いします。



先生方からの言葉

K先生

教師になって4校目に赴任した垂水高校は、この仕事を選んでよかったと心から思わせてくれた学校でした。本当にありがとうございました。

皆さんのことをいつまでも忘れません。

Good luck!!!

I先生

もっともっと 頑張れ!!!!!!!!!!!!!!

N先生

7年間お世話になりました。

とても素晴らしい環境で働くことができ、幸せでした。

100周年に向けて、より一層生徒会長を中心にみんなの力で学校を盛り上げてください。

校長先生

2年間という短い期間でしたが、生徒の皆さんの頑張りに感動をもらうことがたくさんありました。高校時代という限られた大事な時間をどのように過ごしていくのか。1日1日を充実させ、自ら取り組むべきことに精いっぱい力を注ぐことで皆さんはもっと成長できると信じています。

これからも応援しています。

本当にありがとうございました。

教頭先生

垂水高校に長くいて思うことは、生徒の皆さんが「優しい」んだということです。やさしさに包まれて教員生活を終わることができました。ありがとう。でも優しいだけでは人生の山を越えられません。誰にも負けないという気持ちも大切です。1回きりの人生です。

皆さん、今が勉強する適齢期。何かに挑戦する適齢期。友情を育む適齢期。忙しいですよ～。今でしょっ!! みんなが見守ってくれているときに頑張るのが1番です。

ありがとう さようなら。

垂高には
今、これも
あります

supported by tarumizu city

Six Support

【 シ ッ ク ス サ ポ ー ト 】

垂水高校では、垂水市の支援を受け、垂水高校に在学する生徒に対し6つのサポートを行っています！

◎垂水市における垂水高校振興支援

垂水市では、「魅力ある垂水高校づくり」支援策として、平成23年度に「垂水高等学校振興支援計画書」を策定し、基本方針として5つの柱（学校のイメージアップ、進学・就職の充実、未来を担う人材づくり、垂水市の地域振興、学校と関連団体の連携）のもと、垂水高校を支援しており、このシックスサポートもその取組の一つです。（本誌発行も支援事業として行われています。）

東 進衛星予備校の講座を受講する生徒の受講料を補助します。

通 学定期実額の3分の2の額を補助します。（8月1日～31日の通学定期実額は、補助対象外となります。）

市 内に一人で賃貸住宅等に居住する生徒に対し、家賃相当分を補助します。（上限額は月2万円です。）

通学費
補助

家賃
補助金

東進通信
講座受講
料補助

Six Support

検定試験
等補助

検 定試験等を受験する生徒の検定費用実額の全額を補助します。（同一検定同一級につき1回限り）

部活動
等活性化
補助

部 活動の活性化と学校のイメージアップを図る部活動等に対し、指導者謝金や活動費等を補助します。

広報支援
補助

学 校のイメージアップや地域振興を図る広報活動に対し、フリーマガ発行等の作成費等を補助します。

鹿児島県立垂水高等学校

〒891-2106 鹿児島県垂水市中央町14 ☎0994-32-0062
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tarumizu/top.html/>

中学生の皆さんの
御入学を
お待ちしております。